

10月全校朝会講話

いじめをなくそう

おはようございます。先日行われた新人戦では、どの部活動も本当によく頑張ってくれました。優勝した野球部、サッカー部、女子ソフトテニス部、水泳部、おめでとうございます。そして県大会出場を勝ち取ったチームや個人のみなさん、次の大会でも朝霞一中の名を背負って活躍してください。月末には合唱コンクールもあります。この間、生徒朝会で合唱コンクール実行委員長の森澤さんが言っていたように、みんなが協力するかどうかで結果が変わってきます。仲間を信じてがんばりましょう。

さて朝霞市では10・11月を「いじめ防止月間」としています。一中でもこの間、様々な取組がされます。そこで今日は、「いじめをなくそう」という話をします。

みなさんは小学校時代から「いじめ」についていけないことだと繰り返し学習してきたと思います。でもこれまでもみなさんの身近なところで実際にいじめは存在してきたことでしょうし、いじめられた人やいじめをしてしまった人、いじめを知っていながら何もできなかつたりした人も多くいると思います。そして今この瞬間もいじめで苦しんでいる人や、つらい思いをしている人、いじめや心ない言動をして人を傷つけている人もいると思います。

先ほど今日のテーマは「いじめをなくそう」ですと言いましたが、実はいじめをなくすことは簡単ではありません。何故でしょうか。いじめは人間しかしません。というのも人間は「自分と他人を比べる生き物」だからです。簡単な例をあげるとみなさんはテストの結果やスポーツなどで「あいつには勝てないけどこいつよりはました。」などと考えますよね。その時に劣等感を持ったり優越感を持ったりします。自分より下だと思ったり馬鹿にしたりする感情はいじめの第一歩です。

さらに人間は「人を好きか嫌いかで区別する生き物」だからです。学校のように大勢の人が一緒に生活をしていれば、気の合う人や好きな人ばかりではないですよ。

中には嫌いな人や自分と会わない人もいるでしょう。それは誰でもそうですが、その感情が進んで相手に対しての攻撃になるとそれはいじめです。動物の中にもいじめに似たような行動があるかもしれませんが、意識して誰かに対していじめをするのは人間だけです。

そしてその反対にいじめをなくすことができるのも人間だけです。何故なら人間には「こころ」があるからです。どんな人にも心の奥底には善悪の判断をしたり、人の気持ちを思いやったりする感情があります。でもいじめをしている人やそれを楽しんで見ている人たちは、その瞬間にはその「こころ」を見失っているのです。だから、いじめをしている人が自分で気づいていじめをやめるのはなかなか難しい。では、いじめをなくすことができるのは・・・

一人目はいじめに気付いたあなた、いじめを見ていやだなと思っているあなたです。勇気を出して止められれば良いですが、それが難しかったら、どうぞ教えてください。あなたの「こころ」がいじめをなくします。お願いします。

二人目はいじめられているあなたです。苦しくてつらくて一人で悩んでいるあなた・・・「誰も助けてくれない。」「私なんかいなくなったほうがいい」と思っているあなた・・・違います。あなたを大切に思っている人がいます。友達や家族、先生方がいます。あなたは一人じゃない。勇気を持って打ち明けてください。絶対にあなたを守ります。必ず解決させます。どうか信じてください。人の「こころ」を

世間ではいじめられている人にも原因があるなどと言う人がいますがそれは違う。

あたりまえ10か条にも載せましたが、朝霞一中では「いじめ 暴力 しない 許さない」のがあたりまえです。みんなの力でいじめをなくしていきましょう。

終わります。